



関東社会人 ラグビー

今季初勝利 クリーンF

ラグビーの関東社会人リーグ1部で山梨県勢のクリーンファイターズ(クリーンF)は20日、

山梨市のTOSENグラウンドで大塚刷毛と対戦、31-25で勝利した。今季初勝利で開幕からの連敗を8で止めた。クリーンFは前半2分に先制トライを奪われたが、8分にロック島崎良貴がトライ(ゴール)して逆転。30分には、相手ポ

クリーンFのフッカー吉永光一郎が相手ポ

ールをインターセプトしたフッカー吉永光一郎がトライ(ゴール)を決め、14-5とリードした。しかし37分にトライ(ゴール)、ロスタイムにPGを決められ、14-15で折り返した。後半は開始1分にFB清水大輝がトライ(ゴール)を奪い、再逆転に成功。5分にCTB鶴田忠宏、25分にはWTB垣内崇志のトライで31-15とリードを広げた。その後、2トライを奪われたが、逃げ切った。

○クリーンファイターズは9戦目にしてうれしい今季初勝利。日原達仁監督は「一人一人が自分のポジションの責任をしっかりと果たした」と勝因を挙げた。

FW戦で上回る

クリーン	31	17	14	15	25	大塚刷毛
クリーン	14	10	17	31		
TGP前	2000	10				
TGP後	2000	10				
計	25					

残り2試合。日原監督はこの勝利を次に生かしていきたい」と話していた。